

平成 29 年（2017 年）のベヨネース列岩（明神礁）の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

3月24日及び25日に海上保安庁が実施した上空からの観測で、明神礁付近で変色水が確認され、その後も、海上保安庁及び第三管区海上保安本部の観測で、明神礁付近の海水面に火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。

噴火警報・予報の状況、2017年の発表履歴

3月24日15時00分	噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報（周辺海域警戒）を発表
-------------	---------------------------------------

2017年の活動概況（表1）

3月24日及び25日に海上保安庁が実施した上空からの観測で、明神礁付近で、薄い黄緑色の変色水が確認されました。なお、両日とも浮遊物は確認されていません。変色水が確認されたのは海上自衛隊による1988年の観測以来です。

その後も、海上保安庁及び第三管区海上保安本部の観測で、明神礁付近の海水面に火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。

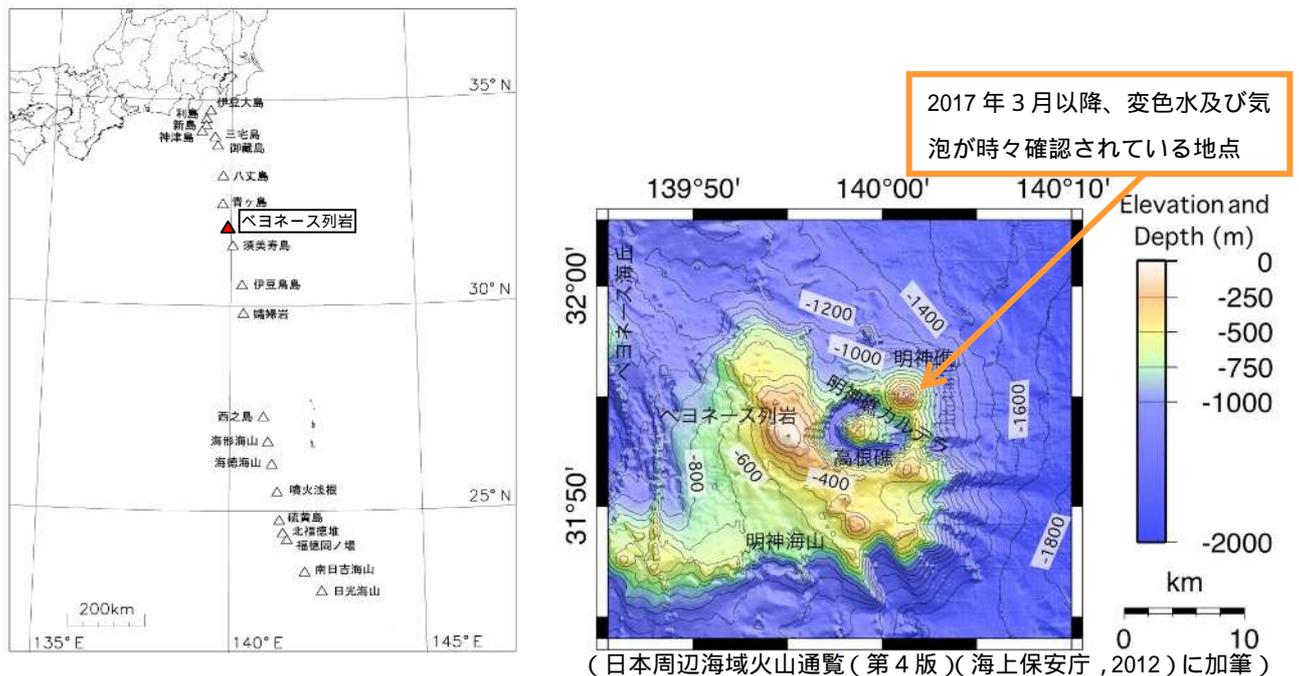


図1 ベヨネース列岩 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、ベヨネース列岩の位置図（左図）及びベヨネース列岩付近の海底地形図と変色水確認地点（ ）（右図）

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。明神礁の最浅部は水深50m、北緯31度55.1分、東経140度01.3分です。

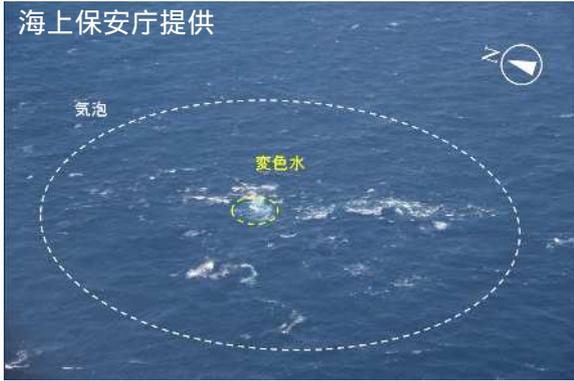
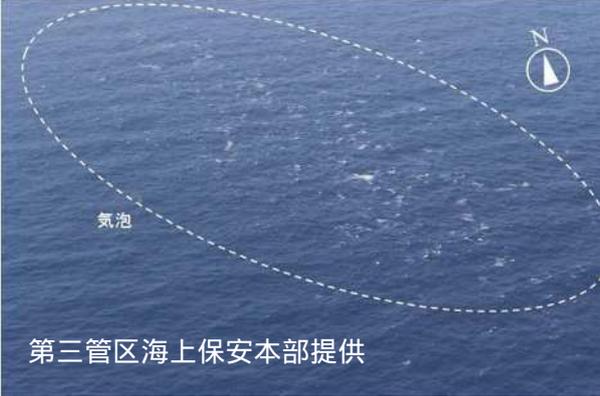
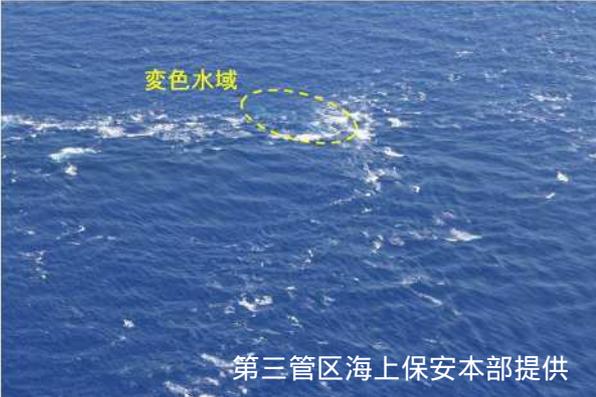
この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

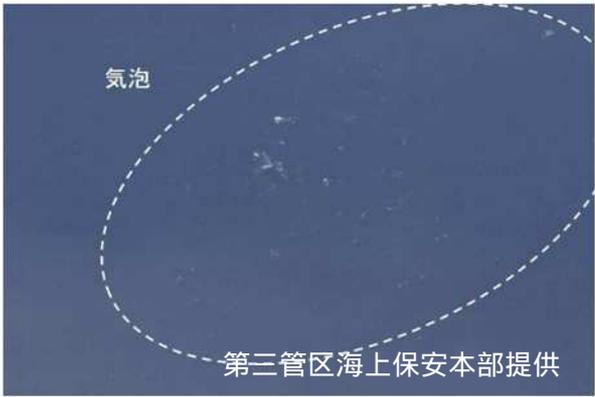
この資料は、海上保安庁及び第三管区海上保安本部のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図250mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平29情使、第798号)。

表 1 ベヨネース列岩（明神礁）の変色水等の状況

日付及び観測機関	変色水や浮遊物の状況	
3月24日 海上保安庁		明神礁付近で、薄い黄緑色の変色水（直径約 30m）が確認されました。
3月25日 海上保安庁		明神礁付近で、黄緑色の変色水（直径約 200～300m）が確認されました。
4月3、4、10及び13日 第三管区海上保安本部	写真なし	明神礁付近には変色水等は確認されませんでした。
4月20日 第三管区海上保安本部		明神礁付近の海水面に気泡が観測されました。また、火山活動に関連する湧昇流によると思われる低温部が確認されました。

日付及び観測機関	変色水や浮遊物の状況	
5月2日 海上保安庁		明神礁付近の海水面に変色水と気泡が観測されました。
5月8日 第三管区海上保安本部		明神礁付近の海水面に気泡が観測されました。
6月5日 第三管区海上保安本部	写真なし	明神礁付近の海水面に、火山活動に関連する湧昇流によると思われる低温部が確認されたほかには、変色水、気泡、浮遊物等は確認されませんでした。
6月27、28及び29日 海上保安庁	写真なし	明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部等は確認されませんでした。
7月11日 第三管区海上保安本部		明神礁付近の海水面に、気泡とごく薄い青白色の変色水、また火山活動に関連する湧昇流によると思われる低温部が確認されました。浮遊物等は確認されませんでした。

日付及び観測機関	変色水や浮遊物の状況	
8月11日 第三管区海上保安本部		明神礁付近の海水面に、気泡と火山活動に関連する湧昇流によると考えられる低温部が確認されました。浮遊物等は確認されませんでした。
8月24日 海上保安庁	写真なし	明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物等、低温部は確認されませんでした。
9月13日、10月7日 第三管区海上保安本部	写真なし	明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部等は確認されませんでした。
11月14日 第三管区海上保安本部		明神礁付近の海水面に変色水が観測されました。
12月11日 海上保安庁	写真なし	明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部等は確認されませんでした。